

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第46条第2項の規定により、令和5年度前期技能検定を次のとおり実施します。

令和5年3月1日

佐賀県知事 山口 祥 義

1 実施職種

(1) 1級及び2級

園芸装飾（室内園芸装飾作業）、造園（造園工事作業）、鋳造（鋳鉄鋳物鋳造作業）、金属熱処理（一般熱処理作業）、機械加工（普通旋盤作業、数値制御旋盤作業、フライス盤作業、数値制御フライス盤作業、平面研削盤作業、円筒研削盤作業及びマシニングセンタ作業）、非接触除去加工（ワイヤ放電加工作業）、金属プレス加工（金属プレス作業）、鉄工（製缶作業及び構造物鉄工作業）、建築板金（内外装板金作業及びダクト板金作業）、工場板金（曲げ板金作業及び打出し板金作業）、めっき（溶融亜鉛めっき作業）、仕上げ（治工具仕上げ作業、金型仕上げ作業及び機械組立仕上げ作業）、電子機器組立て（電子機器組立て作業）、電気機器組立て（配電盤・制御盤組立て作業及び開閉制御器具組立て作業）、建設機械整備（建設機械整備作業）、婦人子供服製造（婦人子供注文服製作作業）、家具製作（家具手加工作業）、建具製作（木製建具手加工作業）、プラスチック成形（射出成形作業）、とび（とび作業）、左官（左官作業）、タイル張り（タイル張り作業）、畳製作（畳製作作業）、防水施工（ウレタンゴム系塗膜防水工事作業、アクリルゴム系塗膜防水工事作業、シーリング防水工事作業、改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業及びFRP防水工事作業）、内装仕上げ施工（プラスチック系床仕上げ工事作業、鋼製下地工事作業、ボード仕上げ工事作業及び化粧フィルム工事作業）、熱絶縁施工

(保温保冷工事作業)、表装(壁装作業)、塗装(建築塗装作業、金属塗装作業及び噴霧塗装作業)及びフラワー装飾(フラワー装飾作業)

(2) 3級

園芸装飾(室内園芸装飾作業)、造園(造園工事作業)、鋳造(鋳鉄鋳物鋳造作業)、金属熱処理(一般熱処理作業)、機械加工(普通旋盤作業、数値制御旋盤作業、フライス盤作業、平面研削盤作業及びマシニングセンタ作業)、工場板金(曲げ板金作業及び打出し板金作業)、仕上げ(機械組立仕上げ作業)、機械検査(機械検査作業)、電子機器組立て(電子機器組立て作業)、とび(とび作業)、左官(左官作業)、塗装(金属塗装作業)及びフラワー装飾(フラワー装飾作業)

(3) 単一等級

路面標示施工(溶融ペイントハンドマーカーク工事作業)及び塗料調色(調色作業)

2 試験の方法

技能検定は、実技試験及び学科試験(以下「技能検定試験」という。)によって行います。

3 技能検定試験の手数料

(1) 実技試験 18,200円

ただし、次の等級の技能検定試験を受検する者(出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)別表第1の上欄の在留資格をもって在留する者を除く。以下同じ。)であって、次に掲げる者に該当するものは、それぞれ次に定める額とします。

ア 1級又は単一等級の技能検定試験を受検する者のうち、次に掲げる者
9,200円

- (ア) 県内に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、次に掲げる者
 - a 県内において職に就いている者
 - b 職に就いていない者
 - (イ) 県外に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、県内において職に就いている者
 - (ウ) 県内施設訓練生等
 - (エ) 県外施設訓練生等のうち、次に掲げる者
 - a 県内に住所を有する者
 - b 県外に住所を有する者（県内において職に就いている者に限る。）
- イ 2級の技能検定試験を受検する者のうち、次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
- (ア) 25歳未満の者（令和5年4月1日において25歳に達していない者をいう。以下同じ。） 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - a 県内に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、次に掲げる者 9,200円
 - (a) 県内において職に就いている者
 - (b) 職に就いていない者
 - b 県外に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、県内において職に就いている者 9,200円
 - c 県内施設訓練生等 2,900円
 - d 県外施設訓練生等 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - (a) 県内に住所を有する者 2,900円

- (b) 県外に住所を有する者（県内において職に就いている者に限る。） 9,200 円
- e a から d までに掲げる者以外の者のうち、雇用保険の被保険者（技能検定試験の実技試験の受検申込みをする日において雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 4 条第 1 項に規定する被保険者である者をいう。以下同じ。） 9,200 円
- (イ) 25 歳以上の者（令和 5 年 4 月 1 日において 25 歳に達している者をいう。以下同じ。） 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - a 県内に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、次に掲げる者 9,200 円
 - (a) 県内において職に就いている者
 - (b) 職に就いていない者
 - b 県外に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、県内において職に就いている者 9,200 円
 - c 県内施設訓練生等 2,900 円
 - d 県外施設訓練生等 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - (a) 県内に住所を有する者 2,900 円
 - (b) 県外に住所を有する者（県内において職に就いている者に限る。） 9,200 円
- ウ 3 級の技能検定試験を受検する者のうち、次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - (ア) 25 歳未満の者 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額

- a 県内に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、次に掲げる者 9,200 円
 - (a) 県内において職に就いている者
 - (b) 職に就いていない者
- b 県外に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、県内において職に就いている者 9,200 円
- c 県内施設訓練生等 2,900 円
- d 県外施設訓練生等 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - (a) 県内に住所を有する者 2,900 円
 - (b) 県外に住所を有する者 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - i 雇用保険の被保険者 3,100 円
 - ii i に掲げる者以外の者 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - (i) 県内において職に就いている者 9,200 円
 - (ii) (i) に掲げる者以外の者 12,100 円
- e a から d までに掲げる者以外の者のうち、雇用保険の被保険者 9,200 円
- (イ) 25 歳以上の者 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - a 県内に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、次に掲げる者 9,200 円
 - (a) 県内において職に就いている者
 - (b) 職に就いていない者

- b 県外に住所を有する者（県内施設訓練生等及び県外施設訓練生等を除く。）のうち、県内において職に就いている者 9,200 円
- c 県内施設訓練生等 2,900 円
- d 県外施設訓練生等 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - (a) 県内に住所を有する者 2,900 円
 - (b) 県外に住所を有する者 次に掲げる者の区分に応じ、それぞれ次に定める額
 - i 県内において職に就いている者 9,200 円
 - ii i に掲げる者以外の者 12,100 円

(2) 学科試験 3,100 円

4 技能検定試験の実施期日、実施場所等

(1) 実技試験

ア 実施期日

実技試験は、令和5年6月6日（火曜日）から9月10日（日曜日）までの間において、佐賀県職業能力開発協会が別に指定する日に行います。ただし、暑熱対応のため、造園職種及びとび職種に限り、令和5年11月15日（水曜日）までの間において実施期間を延長する場合があります。

イ 実施場所

実技試験の実施場所は、別途佐賀県職業能力開発協会から通知します。

ウ 問題の公表

実技試験問題は、令和5年5月30日（火曜日）以降に佐賀県職業能力開発協会より公表します。ただし、一部の職種については、公表しません。

(2) 学科試験

ア 実施期日

(ア) 1級及び2級

検定職種	実施期日
造園 金属熱処理 金属プレス加工 プラスチック成形 とび 防水施工 塗装	令和5年8月20日(日曜日)
機械加工 鉄工 めっき 電子機器組立て 建設機械整備 婦人子供服製造 家具製作 建具製作 左官 畳製作 内装仕上げ施工	令和5年8月27日(日曜日)
園芸装飾 鋳造 非接触除去加工 建築板金 工場板金 仕上げ 電気機器組立て タイル張り 熱絶縁施工 表装 フラワー装飾	令和5年9月3日(日曜日)

(イ) 3級

検定職種	実施期日
園芸装飾 造園 鋳造 機械加工 工場板金 仕上げ 機械検査 電子機器組立て とび 左官 塗装 フラワー装飾	令和5年7月9日(日曜日)
金属熱処理	令和5年8月20日(日曜日)

(ウ) 単一等級

検定職種	実施期日
路面標示施工 塗料調色	令和5年9月3日(日曜日)

イ 実施場所

学科試験の実施場所は、別途佐賀県職業能力開発協会から通知します。

5 受検申請の手続

(1) 提出書類

ア 技能検定受検申請書(以下「申請書」という。)

イ 本人確認書類(運転免許証、学生証、健康保険証等公的証明書の写しで氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)

ウ 実技試験又は学科試験の免除を受けようとする場合は、その資格を証する書面

エ 実技試験手数料の減免を受けようとする場合は、その資格を証する書面

(2) 提出先

佐賀県職業能力開発協会

郵便番号 840-0814

佐賀市成章町1番15号

電話番号 0952-24-6408

(3) 受付期間

令和5年4月3日（月曜日）から同月14日（金曜日）まで

(4) 受検申請に関する注意

ア 申請書の用紙は、佐賀県職業能力開発協会及び県内各公共職業能力開発施設で配布します。

なお、申請書の用紙の郵送を求める場合は、佐賀県職業能力開発協会（電話番号0952-24-6408）まで御連絡ください。

イ 申請書を郵送する場合は、書留郵便とし、封筒の表に「技能検定の受検申請書在中」と朱書きしてください。

なお、試験の免除を受けようとするときは、その資格を証する書面を同封してください。

6 手数料の納付方法

実技試験の手数料及び学科試験の手数料は、佐賀県職業能力開発協会へ同協会が指定する方法により納付してください。ただし、実技試験又は学科試験が免除される場合は、当該試験に係る手数料の納付を要しません。

なお、受検申請を受け付けた後は、申請を取り消した場合又は試験を受けなかった場合でも手数料は返還しません。ただし、知事が特別の理由があると認める場合は、この限りではありません。

7 合格の発表等

(1) 合格通知

技能検定合格者については、県がその旨を通知し、実技試験又は学科試験のいずれか一方のみに合格した者については、佐賀県職業能力開発協会が書面でその旨を通知します。

また、3級職種（金属熱処理を除く。）技能検定合格者の受検番号は令和5年8月25日（金曜日）に、それ以外の等級・職種の技能検定合格者の受検番号は9月29日（金曜日）に佐賀県ホームページ（<https://www.pref.saga.lg.jp/>）で発表します。ただし、造園職種及びとび職種において、暑熱対応のため実施期間を延長する場合は、技能検定合格者の受検番号は令和5年11月30日（木曜日）までの間で、都道府県知事が指定する日に佐賀県ホームページ（<https://www.pref.saga.lg.jp/>）で発表します。

(2) 技能検定合格証書の交付

1級及び単一等級の技能検定の合格者には厚生労働大臣から、2級及び3級の技能検定の合格者には知事から合格証書が交付されるほか、厚生労働大臣から技能検定の合格者に技能士章が交付されます。

8 その他

技能検定について不明な点は、佐賀県産業労働部産業人材課（郵便番号 840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号 電話番号 0952-25-7310）又は佐賀県職業能力開発協会（郵便番号 840-0814 佐賀市成章町1番15号 電話番号 0952-24-6408）に問い合わせてください。